人間総合科学研究群(図情)

前期_情報学学位プログラム

※　選考方法を確認してください。

科目の申請にあたっては、開設授業科目一覧の「申請条件」欄にかかわらず、ホームページ掲載の「選考方法について」　を参照し、選考方法、面接までの流れを確認してください。
出願前に必ず教育組織に連絡し、面接日時等を確認してください。

No.	学位プログラム名	受入有無	選考方法	面接者	面接日時（春学期）	面接日時（秋学期）	留意事項	連絡先
33	情報学学位プログラム（博士前期課程）	有	書類審査及び面接	授業担当教員	出願後１週間以内	出願後１週間以内	出願書類を提出する前に事前連絡をすること	tosyoss-daigakuin#@#un.tsukuba.ac.jp (#@#を@に置き換えてください)
34	情報学学位プログラム（博士後期課程）	無						

情報学学位プログラム(博士前期課程)

情報学学位プログラム(博士前期課程)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設	完全オンライン
0ATW115	生体生命情報	1	2.0	1・2	春AB	月3,4	春日エリア	真榮城 哲也,矢田 竣太郎	生命が持つ情報の側面について学ぶ. (真榮城) 遺伝情報, 生体内および個体群の情報処理を題材に, 様々な現象のモデル化や特性などについて学ぶ. 生命情報を扱う手法, 生命をモデル化するためのシステム科学の考え方および解析手法などについて学ぶ. (矢田) ゲノムやアミノ酸配列の解析、生命医学文書からの情報抽出、医療現場などについての言語処理の適用について学ぶ. 大規模言語モデルを含む言語処理の方法および解析手法などについて学ぶ.	偶数年度は英語で授業,奇数年度は日本語で授業;メディアサイエンス専門科目;教職科目 西暦奇数年度開講。 01MBB08と同一。 対面 英語シラバスは科目番号0ATW125を参照のこと			情報学学位プログラム(博士前期課程)	
0ATW116	感性認知情報	1	2.0	1・2	春AB	火5,6	春日エリア	森田 ひろみ,李 昇姫,飯野 なみ	メディアサイエンスを理解し応用するために不可欠な、人間の感性・認知の働きについて学ぶ。以下の項目に関する講義・ディスカッションを行う: (1)人間の認知過程を客観的に捉えるために、計算論的モデル化や知識表現によるアプローチの基礎を学び、具体的な事例・領域への適用について論じる。 (2) インタフェースの成立基盤となる物体認知や運動学習などに関する心理学的知見について学び、その方法論を実践的に学習する。(3) 創造性における感性情報の働きや感性情報評価の概念について解説する。感性、認知、行動と生体情報、パーソナリティなどの融合科学として、デザイン発想、製品開発に応用された事例を学ぶ。	偶数年度は英語で授業,奇数年度は日本語で授業;メディアサイエンス専門科目 西暦奇数年度開講。 01MBB10と同一。 対面(オンライン併用型) 英語シラバスは科目番号0ATW126を参照のこと			情報学学位プログラム(博士前期課程)	
0ATW119	音楽と情報	1	2.0	1・2	秋AB	木3,4	春日エリア	寺澤 洋子,飯野 なみ	音楽が持つ情報の側面について学ぶ。具体的には、音楽を題材に、以下の項目に関する講義・ディスカッションを行う : (1)基礎となる音の仕組みや、さまざまな現象の分析、表現について学び、楽器演奏や音楽創作に関する具体的な事例・領域への適用について学習する。(2)デジタル信号を含む情報処理、脳活動、コンピュータ音楽等に関する知見について学び、その方法論を実践的に学習する。	偶数年度は英語で授業,奇数年度は日本語で授業;メディアサイエンス専門科目 西暦奇数年度開講。 対面 英語シラバスは科目番号0ATW129を参照のこと			情報学学位プログラム(博士前期課程)	
0ATW11A	情報アクセス	1	2.0	1・2	秋AB	土3,4		関 洋平,森嶋 厚行	大量の情報へのアクセスは、ビッグデータ時代の鍵となる技術であり、その重要性は益々増大するばかりである。本講義では、情報アクセスの中心的な技術である情報検索、情報管理・統合技術、自然言語処理について、最先端の技術動向を交えながら説明する。これらの領域における最先端の話題として、WWWを舞台としたコレクティブインテリジェンスや共創知、クラウドソーシング、ソーシャルメディアにおける情報統合についても解説し、情報アクセス技術のこれまでとこれからの研究や社会応用の展望について理解を深める。	東京キャンパス開講;毎年日本語で授業;メディアサイエンス専門科目;教職科目;研究群共通専門基盤科目 0AS0704と重複履修不可。 01MBE12と同一。 オンライン(オンデマンド型). オンライン(同時双方向型)			情報学学位プログラム(博士前期課程)	○
0ATW121	Practical Data Science	1	2.0	1・2	春AB	木3,4	春日エリア	森継 修一,芳鐘 冬樹	According to recent studies, the demand in society for data scientists with broad experience in data analysis is increasing. The initial units will focus on the relation among data science, basic mathematics and statistics, and hypothesis testing for actual data, aiming at the application to computational algebraic statistics. In the subsequent units, students will learn theories and methods of analysis on the basis of informetric data. Furthermore, the nature of informetric data and sample-size dependency of statistical measures will also be discussed.	Classes are offered in Japanese in even-years and in English in odd-years, respectively; Special subjects for Media Science 西暦奇数年度開講。 英語で授業。 対面(オンライン併用型)			情報学学位プログラム(博士前期課程)	
0ATW122	Machine Learning and Pattern Recognition	1	2.0	1・2	春AB	火1,2	春日エリア	若林 啓	This course aims at enabling students to develop an understanding of the fundamental principles and practical use of machine learning. The course is designed to examine supervised and unsupervised learning methods based on neural networks and Bayesian models for essential techniques in data science such as image recognition, document classification and clustering. The course is made up of a series of lectures - focusing on fundamental principles (linear algebra and probability theory). Hands-on exercises are also provided to understand the practical use of different machine learning methods (e.g., pattern recognition of images and text data). The course also introduces a broad range of practical techniques, e.g., data mining applications and parallel computing methods for large scale data.	Classes are offered in Japanese in even-years and in English in odd-years, respectively; Special subjects for Media Science; Teacher Training Course 西暦奇数年度開講。 英語で授業。 対面(オンライン併用型)			情報学学位プログラム(博士前期課程)	
0ATW123	Media Design	1	2.0	1・2	秋AB	火5,6		金 尚泰,落合 陽一,Li Jingjing	From the knowledge of art, design and technical expressions in media, students understand the mechanism of information design, and learn techniques of real world oriented interaction and infographics through hardware production and software production. In recent years, the real world oriented interaction has attracted attention from the industry due to the spread of information devices such as smart phones and wearable terminals, and the content creator is required to design the contents for such ubiquitous display and communication tools by applying the concept of infographics. In this course, based on the graphic design method, students cultivate the skill that they can discuss about visual expression, perform an exhibition as an application of their knowledge, and acquire the skills to use in real world such as making visuals related to it and making captions.	Classes are offered in Japanese in even-years and in English in odd-years, respectively; Special subjects for Media Science 西暦奇数年度開講。 英語で授業。 オンライン(同時双方向型)			情報学学位プログラム(博士前期課程)	○

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設	完全オンライン
0ATW124	Visualization	1	2.0	1・2	秋AB	火1,2		時井 真紀,藤澤 誠	Visualization is one of the most important technologies for visually representing complex datasets — from scientific/medical experiments, physics simulations to everyday human activity, etc. Visualized media via the use of computer graphics techniques could enable the users gain a deeper understanding of the data. This course will discuss the fundamentals and applications of visualization, including scientific visualization technologies for scientific data and information visualization technologies for social data. 3-D user interfaces and augmented reality for operating visualized media will be also covered in this course.	Classes are offered in Japanese in even-years and in English in odd-years, respectively;Special subjects for media science; Teacher Training Course 西暦奇数年度開講。 英語で授業。 オンライン(オンデマンド型)			情報学学位プログラム(博士前期課程)	○
0ATW127	Structured Data	1	2.0	1・2	秋AB	月1,2		鈴木 伸崇,中井 央	This course covers the processing methods for structured data. We provide the following two topics. The first topic includes the basic concepts of regular expression and automaton that are required for processing structured data, and the methods for syntactic analysis of structured data. The second topic includes query languages for XML, such as XPath and XQuery, the methods for managing data written in markup languages, e.g., semistructured database, and the basic notion of graph data search and graph schema.	Classes are offered in Japanese in even-years and in English in odd-years, respectively; Special subjects for Media Science; Teacher Training Course 西暦奇数年度開講。 英語で授業。 オンライン(オンデマンド型), オンライン(同時双方向型)			情報学学位プログラム(博士前期課程)	○
0ATW131	知識情報分析	1	2.0	1・2	春AB	金1,2	春日エリア	横山 幹子,松原 正樹,芳鐘 冬樹	知識についての論考とそれを形成・獲得するための方法について学ぶ。まず，知識とは何かについて検討しする。「正当化された真なる信念」という知識の定義やそれに対する批判(ゲティア問題等)を紹介した上で，知識の共有について意味論との関わりを踏まえ，相対主義とその批判という視点から講義する。次に，身体化された認知の観点から知識の形成についての3つの考え方を紹介し，最近の研究動向を踏まえて考究する。そして，最後に，知識・情報・データの関係を整理した上で，計量情報学のモデルに基づいて知識を表現・獲得する方法について学ぶ。	偶数年度は英語で授業,奇数年度は日本語で授業;情報インタラクション専門科目;教職科目 0ATW13Aと重複履修不可。 西暦奇数年度開講。 01MBA01, 01MBA02と同一。 対面(オンライン併用型) 英語シラバスは科目番号0ATW141を参照のこと			情報学学位プログラム(博士前期課程)	
0ATW133	情報推薦	1	2.0	1・2	秋AB	金1,2		辻 慶太,松村 敦	情報推薦システムの諸側面について学習する。まずこれまで情報推薦に用いられてきた協調フィルタリング、内容ベースフィルタリング、アソシエーションルール、様々な情報を機械学習で統合的に利用した推薦、といった代表的手法について学ぶ。情報推薦は、利用者が興味を持つアイテムの推薦を目的とする。興味を持つ要因としてはいくつかあるが、推薦では利用者の問題関心と合致していることに加え、目新しさや思いがけなさ、即ちセレンディピティも重要となる。適切・有効な推薦が行えたかを判定する評価基準についても学ぶ。	偶数年度は英語で授業,奇数年度は日本語で授業;情報インタラクション専門科目;教職科目 西暦奇数年度開講。 01MBB03と同一。 オンライン(オンデマンド型) 英語シラバスは科目番号0ATW143を参照のこと			情報学学位プログラム(博士前期課程)	○
0ATW134	ヒューマンコンピュータインタラクション	1	2.0	1・2	秋AB	火3,4	春日エリア	井上 智雄,三河 正彦,金 宣経	本講義では、ヒューマンコンピュータインタラクション(HCI)について解説する。より円滑なインタラクションを実現するために必要となるHCIの基本的な考え方をはじめ、システムとして構築するための設計、実装、評価手法の概要について学ぶ。さらにユーザインタフェース(UI)、ロボティクス、コンピュータビジョン、認識技術等のシステムをインテリジェント化するための要素技術に加え、人間のコミュニケーションや情報共有を支援、拡張、活用するソーシャルコンピューティングに関する研究開発の最新の動向についても解説する。	偶数年度は英語で授業,奇数年度は日本語で授業;情報インタラクション専門科目;教職科目 0ATW13Bと重複履修不可。 西暦奇数年度開講。 01MBB11, 01MBC16と同一。 対面 英語シラバスは科目番号0ATW144を参照のこと			情報学学位プログラム(博士前期課程)	
0ATW137	デジタルヒューマニティーズ	1	2.0	1・2	秋AB	木1,2	春日エリア	宇陀 則彦,和氣 愛仁,堤 智昭	デジタルヒューマニティーズは人文学資料にデジタル技術を適用することで、伝統的手法では得られなかった知見を得ることを目的としている。講義では、テキストを資源化するためのテキストエンコーディング、絵図から作成当時の文化や社会を考察する図像分析、歴史文書に自然言語処理手法を適用する文書解析、古地図や古文書の記述を地理情報システムにマッピングする手法、画像ファイルを簡単に流通させるための規格であるInternational Image Interoperability Framework(IIIF:トリプルアイエフ)等について解説する。	偶数年度は英語で授業,奇数年度は日本語で授業;情報インタラクション専門科目 0ATW13Cと重複履修不可。 西暦奇数年度開講。 01MBC02, 01MBC03と同一。 対面 英語シラバスは科目番号0ATW147を参照のこと			情報学学位プログラム(博士前期課程)	
0ATW13A	知識情報分析	1	2.0	1・2	春AB	金7,8		横山 幹子,松原 正樹,芳鐘 冬樹	知識についての論考とそれを形成・獲得するための方法について学ぶ。まず，知識とは何かについて検討しする。「正当化された真なる信念」という知識の定義やそれに対する批判(ゲティア問題等)を紹介した上で，知識の共有について意味論との関わりを踏まえ，相対主義とその批判という視点から講義する。次に，身体化された認知の観点から知識の形成についての3つの考え方を紹介し，最近の研究動向を踏まえて考究する。そして，最後に，知識・情報・データの関係を整理した上で，計量情報学のモデルに基づいて知識を表現・獲得する方法について学ぶ。	東京キャンパス開講;毎年日本語で授業;情報インタラクション専門科目;教職科目 0ATW131と重複履修不可。 対面(オンライン併用型), オンライン(オンデマンド型)			情報学学位プログラム(博士前期課程)	
0ATW13B	ヒューマンコンピュータインタラクション	1	2.0	1・2	秋B	集中		井上 智雄,三河 正彦,金 宣経	本講義では、ヒューマンコンピュータインタラクション(HCI)について解説する。より円滑なインタラクションを実現するために必要となるHCIの基本的な考え方をはじめ、システムとして構築するための設計、実装、評価手法の概要について学ぶ。さらにユーザインタフェース(UI)、ロボティクス、コンピュータビジョン、認識技術等のシステムをインテリジェント化するための要素技術に加え、人間のコミュニケーションや情報共有を支援、拡張、活用するソーシャルコンピューティングに関する研究開発の最新の動向についても解説する。	東京キャンパス開講;毎年日本語で授業;情報インタラクション専門科目;教職科目 0ATW134と重複履修不可。 01MBE11と同一。 11/29,11/30,12/6,12/7,12/13,12/14 対面			情報学学位プログラム(博士前期課程)	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設	完全オンライン
0ATW13C	デジタルヒューマニティーズ	1	2.0	1・2	秋AB	火7,8		宇陀 則彦,和氣 愛仁,堤 智昭	デジタルヒューマニティーズは人文学資料にデジタル技術を適用することで、伝統的手法では得られなかった知見を得ることを目的としている。講義では、テキストを資源化するためのテキストエンコーディング、絵図から作成当時の文化や社会を考察する図像分析、歴史文書に自然言語処理手法を適用する文書解析、古地図や古文書の記述を地理情報システムにマッピングする手法、画像ファイルを簡単に流通させるための規格であるInternational Image Interoperability Framework(IIIF:トリプルアイエフ)等について解説する。	東京キャンパス開講;毎年日本語で授業;情報インタラクション専門科目 0ATW137と重複履修不可。 01MBE03と同一。 オンライン(オンデマンド型)			情報学学位プログラム(博士前期課程)	○
0ATW13D	知的財産と情報の安全	1	2.0	1・2	春AB	土5,6		阪口 哲男,高良 幸哉,村井 麻衣子	情報に関連する法制度や裁判例を概観し、情報化・ネットワーク化が進む現代社会における法的問題とそれに関わる技術について検討を行う。具体的には、著作権法などの知的財産法や、プライバシー・個人情報保護その他の情報に関する法を扱う。また、社会規範を守るという観点から見ると、情報社会において情報に関する法的権利へ配慮することは、情報倫理としても求められるようになっている。さらに情報の安全や知的財産保護に関する技術の基礎についても扱う。この講義では、情報に関する法制度と関連する技術の基礎的な事項を確認するとともに、法制度のあり方や実際の事例について自ら検討を行い、幅広い視野での理解を深める。	東京キャンパス開講;毎年日本語で授業;情報インタラクション専門科目;教職科目 0ATW138と重複履修不可。 オンライン(オンデマンド型)			情報学学位プログラム(博士前期課程)	○
0ATW142	Information Practices	1	2.0	1・2	春AB	月5,6	春日エリア	上保 秀夫,松林 麻実子	'Information practices' is a new concept involving human information interaction, and is discussed among various area, from information behaviour research in Library and Information Science to Human Computer Interaction in Computer Science. The concept focused on the understanding of interaction, considering broader context (e.g., social context of users) than conventional information behaviour researches. In this course, students learn the historical background of information practices research, which is originated with the traditional information seeking and retrieval research, user model of information search based on log analysis and laboratory experiment, and the methods of modelling and predicting search engine user behaviour, as well as their evaluation.	Classes are offered in Japanese in even-years and in English in odd-years, respectively; Special subjects for Information Interaction; Teacher Training Course 西暦奇数年度開講。 英語で授業。 対面			情報学学位プログラム(博士前期課程)	
0ATW148	Intellectual Property and Information Security	1	2.0	1・2	春AB	月1,2		阪口 哲男,高良 幸哉,村井 麻衣子	This course aims at examining various emerging legal issues in the context of the current networked society - by looking into various statutes and court cases concerning information. The course will provide an overview of selective laws on the internet and other related topics in Japan - i.e., including: Copyright Act, Unfair Competition Prevention Act, Acts on the Protection of Personal Information and other related laws, etc. From a viewpoint of information ethics, having a regard to laws is expected in order to protect social norms. This course aims at building a basic understanding on laws regarding information, e.g., how to develop better legal systems and law cases, with the aim to deepen the knowledge from a wide range of perspectives. This course will also provide technical aspects of information security and intellectual property.	Classes are offered in Japanese in even-years and in English in odd-years, respectively; Special subjects for Information Interaction; Teacher Training Course No duplicated entry with 0ATW13D 西暦奇数年度開講。 英語で授業。 オンライン(オンデマンド型)			情報学学位プログラム(博士前期課程)	○
0ATW149	Management of Educational Organizations and Data	1	2.0	1・2	秋AB	木5,6	春日エリア	柳浦 猛,小原 明恵,立石 慎治	Recently, a call for "data-driven management" has increased more than ever across industries, including education. Through this 10-week course, the students will develop in-depth understandings of how educational organizations can use data for better decision making. First, the students will learn new institutionalism theory to understand how interactions among organizations, environments, and individuals affect decision making. Next, the student will learn intelligence theory to understand how organizations should collect, communicate, and use information to inform decision making. Then, the students will apply these theories to universities, using institutional research in US and Japanese higher education as a case study to analyze how universities have used (or not used) data to inform their decisions. This course is intended for students who are interested in pursuing a career in education but will be also applicable to students who wish to pursue careers outside education.	Classes are offered in Japanese in even-years and in English in odd-years, respectively; Special subjects for Information Interaction 西暦奇数年度開講。 対面 See Course Number 0ATW139 for Japanese Syllabus			情報学学位プログラム(博士前期課程)	
0ATW153	ライブラリーマネジメント	1	2.0	1・2	春AB	金3,4		池内 淳,大庭 一郎,小泉 公乃	本講義では、主に公共図書館を対象として、図書館を効果的に管理・運営していくための経営手法について学ぶ。経営学におけるさまざまな理論、原則、概念、技法などについて解説するとともに、それらを非営利組織体である図書館に応用することの展望と限界について検討する。さらに図書館経営のみに止まらず、図書館の社会的役割、政策・法制度、人的資源管理、サービス計画と評価、予算獲得と資金調達、広報、図書館連携(官民連携や学社連携も含む)などについて学ぶ。	偶数年度は英語で授業,奇数年度は日本語で授業;図書館情報学専門科目 0ATW15Cと重複履修不可。 西暦奇数年度開講。 01MBC11と同一。 オンライン(オンデマンド型) 英語シラバスは科目番号0ATW163を参照のこと			情報学学位プログラム(博士前期課程)	○

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設	完全オンライン
0ATW154	学術情報基盤	1	2.0	1・2	秋AB	月3,4	春日エリア	松林 麻実子,西川 開	本講義では、研究者が行う学術コミュニケーションとそれを支える学術情報流通制度について概観するとともに、その現状と諸課題に関する理解を深める。前半では、研究活動と学術コミュニケーションの関係、学術メディアの電子化による学術コミュニケーションの新しい動き(学術雑誌の変化、オープンアクセス・オープンサイエンス概念の出現)について学ぶ。後半では、学術コミュニケーションを支える基盤としての学術情報流通制度(学術雑誌のビジネスモデル、大学図書館の研究支援サービス、学術情報ネットワーク)について学ぶ。	偶数年度は英語で授業,奇数年度は日本語で授業;図書館情報学専門科目 0ATW15Dと重複履修不可。 西暦奇数年度開講。 01MBC14, 01MBC15と同一。 対面 英語シラバスは科目番号0ATW164を参照のこと			情報学学位プログラム(博士前期課程)	
0ATW157	情報組織化	1	2.0	1・2	春AB	木5,6	春日エリア	高久 雅生,加藤 誠,永森 光晴	本講義では、様々な情報資源を効果的かつ効率的に利用するための組織化について学ぶ。主にWWWやデジタルライブラリー等のネットワークを介して提供・共有される情報資源を対象とし、情報資源の分析とそのメタデータ記述、分類や識別の手法について学ぶ。また、Linked Open Data等の実践的なメタデータ記述も対象とし、記述に対するRDF Schema、OWL、SKOS等を利用したスキーマ定義とオントロジーについても理解を深める。あわせて、電子情報資源を対象としたレコード識別の方法として、適切な識別子を用いた同定、データクリーニング、自動同定の手法について解説する。	偶数年度は英語で授業,奇数年度は日本語で授業;図書館情報学専門科目;教職科目 0ATW15Gと重複履修不可。 西暦奇数年度開講。 01MBB05, 01MBC07と同一。 対面(オンライン併用型) 英語シラバスは科目番号0ATW167を参照のこと			情報学学位プログラム(博士前期課程)	
0ATW158	メディア教育	1	2.0	1・2	秋AB	火1,2		鈴木 佳苗,小野永貴,辻 慶太	本講義では、生涯学習社会における学校図書館や公共図書館、ネットワーク環境などを含むアナログからデジタルまでの学習環境の在り方、これらの学習環境におけるメディアの利活用や教育等を統合的に扱い、その基盤となる理論やモデル、実践について学ぶ。具体的には、メディアを活用して効果的に情報を収集・判断・創造・発信するために必要とされる「メディアリテラシー」の概念、メディア教育や学習環境の整備の重要性、現状や課題等についての理解を深め、今後の展開等について考察する。	偶数年度は英語で授業,奇数年度は日本語で授業;図書館情報学専門科目 0ATW15Hと重複履修不可。 西暦奇数年度開講。 01MBC12, 01MBC13と同一。 オンライン(オンデマンド型) 英語シラバスは科目番号0ATW168を参照のこと			情報学学位プログラム(博士前期課程)	○
0ATW15A	図書館メディア文化史	1	2.0	1・2	春AB	火7,8		吉田 右子,村田光司	本講義では、「歴史から学ぶ」という視座にたち、知識情報基盤としての図書館と記録メディアの歴史について学ぶ。まず、粘土板やパピルスといった古代のメディアから、羊皮紙とコデックス、活版印刷等、主として西洋の記録メディアの変遷を概観する。次に、中世の修道院図書館から図書館法、近代図書館の成立に至るまでの西洋の図書館の変遷を理解するとともに、日本の図書館の変遷についても学ぶ。	東京キャンパス開講;毎年日本語で授業;図書館情報学専門科目 0ATW151と重複履修不可。 オンライン(オンデマンド型)			情報学学位プログラム(博士前期課程)	○
0ATW15C	ライブラリーマネジメント	1	2.0	1・2	春AB	土3,4		池内 淳,大庭 一郎,小泉 公乃	本講義では、主に公共図書館を対象として、図書館を効果的に管理・運営していくための経営手法について学ぶ。経営学におけるさまざまな理論、原則、概念、技法などについて解説するとともに、それらを非営利組織体である図書館に応用することの展望と限界について検討する。さらに図書館経営のみに止まらず、図書館の社会的役割、政策・法制度、人的資源管理、サービス計画と評価、予算獲得と資金調達、広報、図書館連携(官民連携や学社連携も含む)などについて学ぶ。	東京キャンパス開講;毎年日本語で授業;図書館情報学専門科目 0ATW153と重複履修不可。 01MBE44と同一。 オンライン(オンデマンド型)			情報学学位プログラム(博士前期課程)	○
0ATW15D	学術情報基盤	1	2.0	1・2	秋AB	土5,6		松林 麻実子,西川 開	本講義では、研究者が行う学術コミュニケーションとそれを支える学術情報流通制度について概観するとともに、その現状と諸課題に関する理解を深める。前半では、研究活動と学術コミュニケーションの関係、学術メディアの電子化による学術コミュニケーションの新しい動き(学術雑誌の変化、オープンアクセス・オープンサイエンス概念の出現)について学ぶ。後半では、学術コミュニケーションを支える基盤としての学術情報流通制度(学術雑誌のビジネスモデル、大学図書館の研究支援サービス、学術情報ネットワーク)について学ぶ。	東京キャンパス開講;毎年日本語で授業;図書館情報学専門科目 0ATW154と重複履修不可。 01MBE02と同一。 対面			情報学学位プログラム(博士前期課程)	
0ATW15E	アーカイブズ	1	2.0	1・2	秋AB	土7,8		白井 哲哉,バールィシェフ エドワルド,村田 光司	2011年の東日本大震災以降、歴史的に重要な文書記録の救出・保存が日本各地で取り組まれている。また日本では2011年の公文書管理法施行以後、行政文書の管理と保存が国の重要課題となった。本講義では、日本と欧米諸国におけるアーカイブズ施設(文書館・公文書館)、アーカイブズ資料(歴史資料・行政文書)及び専門職アーキビストとその養成の具体的事例に基づき、アーカイブズ学の全体像を論じるとともに、図書館の類縁施設であるアーカイブズ施設に関する基礎知識を獲得する。	東京キャンパス開講;毎年日本語で授業;図書館情報学専門科目 0ATW155と重複履修不可。 01MBE32と同一。 オンライン(オンデマンド型)			情報学学位プログラム(博士前期課程)	○
0ATW15F	博物館情報メディア	1	2.0	1・2	秋AB	月7,8		白井 哲哉,永井正勝,寺地 美奈子,LEE KANG	博物館はメディアである、博物館が提供するのは情報であり、テレビに似ている(梅棹1987)と唱えられて以後、インターネットの普及に伴い、メディアとしての博物館は急速に発展しつつある。リアルな博物館とヴァーチャルな博物館の双方において、情報メディアに関する知識と理解が強く求められている。本講義は、インターネット展開における映像リテラシーの重要性を鑑みつつ、博物館と情報メディアに関し、その現状と展望について、さまざまな観点から考察する。	東京キャンパス開講;毎年日本語で授業;図書館情報学専門科目 0ATW156と重複履修不可。 01MBB50Bと同一。 オンライン(オンデマンド型)			情報学学位プログラム(博士前期課程)	○
0ATW15G	情報組織化	1	2.0	1・2	春AB	月7,8		高久 雅生,加藤 誠,永森 光晴	本講義では、様々な情報資源を効果的かつ効率的に利用するための組織化について学ぶ。主にWWWやデジタルライブラリー等のネットワークを介して提供・共有される情報資源を対象とし、情報資源の分析とそのメタデータ記述、分類や識別の手法について学ぶ。また、Linked Open Data等の実践的なメタデータ記述も対象とし、記述に対するRDF Schema、OWL、SKOS等を利用したスキーマ定義とオントロジーについても理解を深める。あわせて、電子情報資源を対象としたレコード識別の方法として、適切な識別子を用いた同定、データクリーニング、自動同定の手法について解説する。	東京キャンパス開講;毎年日本語で授業;図書館情報学専門科目;教職科目 0ATW157と重複履修不可。 オンライン(同時双方向型)			情報学学位プログラム(博士前期課程)	○

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設	完全オンライン
0ATW15H	メディア教育	1	2.0	1・2	秋AB	金7,8		鈴木 佳苗,小野永貴,辻 慶太	本講義では、生涯学習社会における学校図書館や公共図書館、ネットワーク環境などを含むアナログからデジタルまでの学習環境の在り方、これらの学習環境におけるメディアの利活用や教育等を統合的に扱い、その基盤となる理論やモデル、実践について学ぶ。具体的には、メディアを活用して効果的に情報を収集・判断・創造・発信するために必要とされる「メディアリテラシー」の概念、メディア教育や学習環境の整備の重要性、現状や課題等についての理解を深め、今後の展開等について考察する。	東京キャンパス開講;毎年日本語で授業;図書館情報学専門科目 0ATW158と重複履修不可。 01MBE21と同一。 オンライン(オンデマンド型)			情報学学位プログラム(博士前期課程)	○
0ATW15J	ユニバーサルサービス	1	2.0	1・2	秋AB	木7,8		武田 将季,溝上智惠子	本講義では，年齢や人種などの多様性を包摂するコミュニティ形成に向けたユニバーサルサービスに焦点を当てて議論する．はじめに，ユニバーサルサービスの歴史，変遷を通して，そのアウトラインを概観する．続けて，現代的な諸課題について，超高齢社会における高齢者サービスを取り上げる．続けて，認知症支援サービスについて詳説する．さらに，障害者サービス，文化的多様性の観点から議論を進める．最後に，公共図書館等のパブリックな場において，多様なバックグラウンドを持つ人々に対して情報アクセスを保障するためのユニバーサルサービスを企画することで，社会実装まで行う能力の涵養を目指す．	東京キャンパス開講;毎年日本語で授業;図書館情報学専門科目 0ATW159と重複履修不可。 オンライン(オンデマンド型)			情報学学位プログラム(博士前期課程)	○
0ATW161	Cultural History of Library and Media	1	2.0	1・2	春AB	金5,6		吉田 右子,村田光司	This course introduces the history of libraries as the knowledge and information infrastructure and a history of books and other information media from the perspective of learning from history. Firstly the course overview from ancient media such as clay tablet and papyrus to parchment and codex, and Gutenberg printing press. Secondly, the course examines a history of libraries from monastic libraries and scriptoria to modern libraries in the 19th century in mainly Europe and America as well as Japanese libraries and media.	Classes are offered in Japanese in even-years and in English in odd-years, respectively; Special subjects for Library and Information Science No duplicated entry with 0ATW15A 西暦奇数年度開講。 英語で授業。 オンライン(オンデマンド型)			情報学学位プログラム(博士前期課程)	○
0ATW165	Archives	1	2.0	1・2	秋AB	月5,6		白井 哲哉,バールィシェフ エドワルド,村田 光司	After the Great East-Japan Earthquake of 2011, archivists of Japan began to engage actively in the salvage and conservation of the historically important documents. Furthermore, as a result of the enforcement of the Public Records and Archives Management Act in 2011, the Japanese government has undertaken the task of organizing and preserving public documents. This course examines the peculiar features of archival science by introducing various examples of archival institutions, archival documents and professional practices of archivists both in Japan and the Western countries, and thereby offers students fundamental notions and information on archival institutions.	Classes are offered in Japanese in even-years and in English in odd-years, respectively; Special subjects for Library and Information Science No duplicated entry with 0ATW15E 西暦奇数年度開講。 英語で授業。 オンライン(オンデマンド型)			情報学学位プログラム(博士前期課程)	○
0ATW166	Museum and Information Media	1	2.0	1・2	秋AB	火5,6		白井 哲哉,永井正勝,寺地 美奈子,LEE KANG	Museum is a media. It offers information and resembles to television (Umesao 1987). Since this statement, museum as a media is developing rapidly due to the expansion of the Internet. For both real and virtual museum, knowledge and understandings of information media has been definitely required. This lecture investigates the current activities and the overview of future from various viewpoints in consideration of the importance of video media literacy.	Classes are offered in Japanese in even-years and in English in odd-years, respectively; Special subjects for Library and Information Science No duplicated entry with 0ATW15F 西暦奇数年度開講。 英語で授業。 オンライン(オンデマンド型)			情報学学位プログラム(博士前期課程)	○
0ATW169	Universal Services	1	2.0	1・2	秋AB	金5,6		武田 将季,溝上智惠子	This course focuses on universal services for building communities that are inclusive of people of all ages and races. First, the outline of universal services will be reviewed through the history and evolution of universal services. Then, the contemporary issues will be discussed, focusing on services for the elderly in a hyper-aged society. This is followed by a detailed description of services in support of dementia. The discussion will then proceed from the perspective of services for the disabled and cultural diversity. Finally, the aim is to develop the ability to plan and implement universal services in public places such as public libraries to guarantee access to information for people from diverse backgrounds.	Classes are offered in Japanese in even-years and in English in odd-years, respectively; Special subjects for Library and Information Science No duplicated entry with 0ATW15J 西暦奇数年度開講。 英語で授業。 オンライン(オンデマンド型) See Course Number 0ATW159 for Japanese Syllabus			情報学学位プログラム(博士前期課程)	○
0ATW218	記録情報管理	2	2.0	1・2	秋C	月・木7,8		白井 哲哉,淺井良亮,白川 栄美	本科目は実践指導科目のひとつとして位置づけられる演習科目である。本演習では、日本の公文書館施設における記録情報（公文書や歴史資料及びそれらにかかわる情報）の管理や公文書館施設の運営方法をめぐって、担当教員が出した課題に対して受講者が解決方法を提案し、それらの検討を通じて公文書館の専門職員であるアーキビストとしての知見や資質を高めることを目的とする。	東京キャンパス開講;毎年,日本語で開講;実践指導科目 オンライン(オンデマンド型)			情報学学位プログラム(博士前期課程)	○
0ATW331	メディアとウェルビーイング	1	2.0	1・2	春AB	火5,6	春日エリア	照山 絢子,叶 少瑜	テクノロジーの進歩により様々なメディアが人々の学びや労働、余暇や人間関係等、多岐にわたる生活環境全体に浸透している。本授業では、個人や社会が「良く在る」状態を指すウェルビーイングの概念を切り口に、文化差と共に、様々なメディアがどのように人々の生活に介在しているのか・活用されているのか・あるいは障壁となっているのかを、既存研究の成果を軸に紹介する。前半は主に社会心理学の視点から量的研究を中心とした研究を取り上げ、後半は主に文化人類学の視点から質的研究を中心とした研究を取り上げる。	偶数年度は英語で授業,奇数年度は日本語で授業;情報インタラクション専門科目;教職科目 西暦奇数年度開講。 対面 英語シラバスは科目番号0ATW341を参照のこと			情報学学位プログラム(博士前期課程)	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考	科目等履修生申請可否	申請条件	開設	完全オンライン
OATW332	行動経済学	1	2.0	1・2	秋AB	金5,6	春日エリア	伊藤 寛祥,山本 修平,藤崎 樹	行動経済学にまつわる諸概念について、実践と理論の双方の観点から解説する。具体的には、人間の認知バイアスの調査方法やそれを活用した介入策の例といった実践的な内容や、数理的な手法による人間の行動のモデリングに基づく分析手法に関する理解を深める。	偶数年度は英語で授業,奇数年度は日本語で授業;情報インタラクション専門科目 西暦奇数年度開講。 対面 英語シラバスは科目番号OATW342を参照のこと			情報学学位プログラム(博士前期課程)	